

発生・ 受信月日	調査月日	発生場所			事故区分			措置機関名	原因者 判明区分	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者に対する措置 原因者の措置の概要 等
		水域名	派川名	場所等	魚 死 亡	油 浮 遊	そ の 他	①調査 ②回収等対策 ③工場等指導			
4/14 ・ 4/14	4/14 5/11	多摩川	五反田川	多摩区 生田			○	①環境局水質環境課 多摩区道路公園センター ②なし ③環境局水質環境課	判明 不明	ある事業者からの排水が白濁しているとの連絡を受け、現地調査を行った。排水は地下水のみで生活排水や薬剤等の混入はなく、白濁する原因は不明である。引き続き原因調査を行う。	関係機関が指導を行った。
5/9 ・ 5/9	5/9	多摩川	水路	中原区 宮内			○	①環境局水質環境課 環境局収集計画課 中原区道路公園センター ②なし ③上下水道局中部下水道事務所	判明 不明	中原区宮内にある水路から悪臭が発生しているとの連絡を受け、現地調査を行った。水路の上流は浄化槽を使用している事業所が多く、浄化槽排水が悪臭の原因となっている可能性が高いと考えられた。浄化槽の性能を確認したところ、性能に問題はなかった。下水道への接続が可能な事業所に対しては下水道接続を推進していく。	関係機関が指導を行った。
5/16 ・ 5/16	5/17	東京湾	扇島沖	川崎区			○	①環境局水質環境課 ②なし ③環境局水質環境課	判明 不明	ある事業者から、濁水(SS:140mg/L)を海域に流出させてしまったとの連絡を受けた。機械の不具合によるものであり、再発防止の指導を行った。	関係機関が指導を行った。
5/16 ・ 5/16	5/16 5/17	鶴見川	片平川	麻生区 片平			○	①環境局水質環境課 麻生区道路公園センター ②なし ③なし	判明 不明	片平川が白濁しているとの連絡を受け、現地調査を行った。周辺の調査を行ったが、白濁が薄くなってきたため、発生源の特定には至らなかった。	
5/16 ・ 5/16	5/16	東京湾	大師運河	川崎区 千鳥町			○	①環境局水質環境課 ②なし ③環境局水質環境課	判明 不明	ある事業者から、高pHの排水を流してしまったとの連絡を受けた。作業ミスによるものであり、再発防止の指導を行った。	関係機関が措置を行った。

発生・ 受信月日	調査月日	発生場所			事故区分			措置機関名	原因者 判明区分	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者に対する措置 原因者の措置の概要 等
		水域名	派川名	場所等	魚 死 亡	油 浮 遊	そ の 他	①調査 ②回収等対策 ③工場等指導			
5/23 ・ 5/23	5/23	多摩川	三沢川	多摩区 菅北浦	○			①環境局水質環境課 神奈川県川崎治水センタ ー 京浜河川事務所 ②環境局水質環境課 神奈川県川崎治水センタ ー ③なし	判明 <input type="checkbox"/> 不明	三沢川でアユが大量に死んでいるとの連絡を受け、現地調査を行った。現地にて簡易水質測定を行ったが、水質に異常は見られず、また、死亡魚に体色の変化等の異変はなかった。200匹程度の死亡魚を回収した。	
6/1 ・ 6/1	6/1	東京湾	南渡田運河	川崎区		○		①環境局水質環境課 港湾局港湾管理課 海上保安庁 ②港湾局港湾管理課 海上保安庁 ③なし	判明 <input type="checkbox"/> 不明	南渡田運河に油膜が浮いているとの連絡を受け、現場確認を行った。油膜の範囲は10m程度で拡散処置を行った。発生源は不明。	
6/9 ・ 6/9	6/9	鶴見川	有馬川	宮前区 東有馬		○		①環境局水質環境課 宮前区道路公園センター 宮前消防署 宮前警察署 ②なし ③なし	判明 <input type="checkbox"/> 不明	有馬川に油が浮いているとの連絡を受け、現地調査を行った。油膜の範囲は100mくらいであり、油の種類は不明。周辺の調査を行ったが、油の流出は止まり、発生源の特定には至らなかった。	
6/9 ・ 6/9	6/9	多摩川	水路	多摩区 南生田			○	①環境局水質環境課 多摩区道路公園センター ②なし ③環境局水質環境課	<input type="checkbox"/> 判明 不明	多摩区南生田の道路側溝に白濁水が流れているとの連絡を受け、現地調査を行った。調査の結果、塗装工業者が使用した道具を洗った排水を側溝に流したことがわかったため、事業者に側溝へ排水を流さないよう指導した。また、側溝に溜まった白濁水の回収を行い、側溝の清掃を行うよう指導した。	関係機関が指導を行った。
合 計					1	2	6				